

【共生社会フォーラムin北海道 参加申込書】

ご記入いただいた個人情報は、本事業以外の目的には使用いたしません。

一般参加申込 コース①のみ (複数申込可)	枠内に参加者氏名を列挙の上、右下の()に参加人数を記入してください。	
		計 () 名

研修参加申込 コース①+コース② 複数名参加の場合は用紙を複写してご使用ください。			
氏名		法人名(事業所名) または学校名	
☐ 福祉職従事者 ☐ 学生・新任者 いずれかにチェック☑をしてください。		職名・肩書き または 学部・学科・学年	
《福祉業界における経験年数と簡単な経歴(学生は記入不要です)》		《今回の研修(コース②グループワーク研修)に期待すること》	
推薦欄	《推薦理由》福祉職従事者研修希望者のみご記入ください。 以上の理由で、上記の者の研修への参加を推薦します。 (推薦者)法人名等・役職・氏名		

連絡先（勤務先 or 申込代表者）	住所	〒		
	電話番号		FAX	
	E-mail	@		

備考欄	※情報保障やバリアフリー対応について配慮が必要な場合はこちらにお書き添えください。
状況によりご希望どおりの対応ができない場合があります。その際はあらかじめご連絡いたしますので、ご了承ください。	

懇親会	参加人数	人	初日(12/20)のすべてのプログラム終了後、会場周辺にて懇親会を予定しています。 参加費5,000円(当日徴収)が必要ですが、お誘い合わせの上げご参加ください。

(公財)糸賀一雄記念財団 FAX: 077-567-1708 E-mail: itoga@itogazaidan.jp
〒525-0072 滋賀県草津市笠山7丁目8-138滋賀県立長寿社会福祉センター内 TEL: 077-567-1707

平成30年度 共生社会等に関する基本理念等普及啓発事業

共生社会
フォーラム

～福祉の思想に学び、実践し、語る人に～ in 北海道

平成30年**12月20**日(木)～**21**日(金)

北海道医療大学 札幌サテライトキャンパス

JR「札幌」駅、地下鉄「さっぽろ」駅 徒歩3分 札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45(12F)

参加定員：100名 / 参加無料【要申込】

全ての国民が、障害をはじめとする生きづらさの有無によって分け隔てられることなく、人の尊厳の輝きを認め合いながらともに生きる共生社会の実現が求められています。しかしながら“生きる意味のない命がある”“障害者は社会に不幸をもたらすだけ”という考えに同調する声もあるなかで、共生社会を実現させるためには、その基本理念について福祉分野をはじめ広く社会に普及させる必要があります。誰もが等しく基本的人権を享有するかけがえのない個人として尊重されるものであるという理念等について学び、自らの実践につなげ、さらには所属や地域社会に向けて普及啓発していく人材の養成研修を組み込んだフォーラムを実施します。

主催 厚生労働省 / 実施 公益財団法人糸賀一雄記念財団 / 運営協力 社会福祉法人ゆうゆう

申込・問合せ 公益財団法人 糸賀一雄記念財団

〒525-0072 滋賀県草津市笠山7丁目8-138 滋賀県立長寿社会福祉センター内

TEL 077-567-1707 FAX 077-567-1708 E-mail itoga@itogazaidan.jp

プログラム

共生社会フォーラムin北海道は大きく2つのプログラムに分かれています。

【コース①一般参加】

一般参加可能な基調講演やトークプログラム

オープニングアクトに障害のある方を中心に結成された音楽グループの発表、基調講演では共生社会の実現に向けて先駆的に取り組みを推進する実践者からお話をうかがいます。映像&トークでは、日本の障害福祉の父と言われる「糸賀一雄」の思想と実践についてまとめたNHKの番組を視聴し、その番組プロデューサーよりお話をうかがいます。

*1日目14:30までのプログラムにご参加いただきます

【コース②研修参加】

共生社会における語り部等養成研修

津久井やまゆり園事件を契機に、福祉に携わる人々の資質や対話のあり方が問われています。研修では福祉施設で職員を指導・助言する立場にあり共生社会の基本理念を語り広める「福祉支援語り部」を養成する第1分科会、福祉分野に関心を持つ学生や福祉職新任者の方を対象とする第2分科会に分かれてのグループワーク研修を行います。

*すべてのプログラムにご参加いただきます

▶▶ 1日目 平成30年12月20日(木) ※コース①は、映像&トークまで

コース①・②対象	10:00 - 11:00	開会あいさつ/表現活動「今日の気分は？」 ひがし町パーカッションアンサンブル
	11:00 - 12:00	基調講演「いのちに意味がある ～私たちは何を大切にしてきたのか～」 認定特定非営利活動法人抱樸 奥田 知志 氏
	13:00 - 14:30	映像&トーク NHKスペシャル「ラストメッセージ この子らを世の光に(※脚注)」上映+講演 日本放送協会(NHK)チーフプロデューサー 牧野 望 氏(番組制作者)
14:30 - 17:00 コース②対象	グループワーク研修①(第1分科会「福祉支援語り部」グループ/第2分科会「学生・新任者」グループ) いずれの分科会でも福祉の思想・普遍的価値の共有を目的として、基調講演や映像&トークプログラムを題材に、個人の内面に向き合うワークとグループディスカッションを行います。	

▶▶ 2日目 平成30年12月21日(金) ※コース②の受講者のみ対象

9:30 - 12:00 コース②対象	グループワーク研修②(第1分科会「福祉支援語り部」グループ/第2分科会「学生・新任者」グループ) 第1分科会では、やまゆり園での事件を題材に、“生きる意味のない命がある”“障害者は社会に不幸をもたらすだけ”という考えに同調する意見などに返す言葉をもつためのワークを行います。第2分科会では、社会福祉法人西宮市社会福祉協議会の職員でNHK Eテレ「バリバラ」の出演などで知られる玉木幸則氏とともに、“そもそも障害とはなんだろう?”をテーマに率直に語り合います。
13:00 - 15:30 コース②対象	グループワーク研修③(第1分科会「福祉支援語り部」グループ/第2分科会「学生・新任者」グループ) 第1分科会ではグループワーク研修①や②を踏まえて、それぞれが自らの職場に戻って語りの場を持つことができるよう、メンターのサポートを受けながらアクションプランを作成します。第2分科会では、グループワーク研修②の議論を引き継ぎながら、玉木幸則氏とともに、“学生一人ひとりが抱える生きづらさ”を言葉にしながら、“福祉=幸せの追求”や“そもそも人が生きること”について、向き合います。
15:30 - 16:00	全体共有・講評/まとめ・ふりかえり/閉会あいさつ

両日ともプログラムの内容は変更になる場合があります。

出演者・講師プロフィール



ひがし町パーカッションアンサンブル

浦河ひがし町診療所に通う、障がいのある方たちを中心に結成された即興パフォーマンスグループ。日々を楽しみ、暮らしの中に多面的な価値を生み出すことをテーマに、健常者も障がい者も共に笑い、自分らしく表現できる自由な場作りをしたいと活動しています。



奥田 知志 氏 認定特定非営利活動法人 抱樸

1963年滋賀県生まれ。関西学院大学・大学院卒。東八幡キリスト教会牧師、NPO法人抱樸理事長、NPO法人ホームレス支援全国ネットワーク理事長、社会福祉法人グリーンコープ副理事長、公益財団法人共生地域創造財団代表理事、一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワーク代表理事。2009年・2012年にNHKプロフェッショナル仕事の流儀に出演。著書多数。

牧野 望 氏

日本放送協会(NHK)チーフプロデューサー

1991年にディレクターとして入局。NHKスペシャルをはじめ、主に歴史やヒューマンドキュメンタリーなどの教養番組を演出・制作。2006年よりプロデューサー。主な作品「人知れず表現し続ける者たち」(ABU奨励賞/イタリア賞ファイナリスト)日仏国際共同制作「和食」「いのち瀬戸内寂聴 完全密着500日」、ドラマ「京都人の密かな愉しみ」(ATP賞グランプリ)ほか。このほかにドキュメンタリー映画「千年の一滴」。今回上映する「この子らを世の光に」はNHKスペシャル・2006年度大型シリーズ「ラストメッセージ」最終集(第6回・2007年3月放送)として制作。

参加申込方法・定員

申し込みは、コース①のみ参加の「一般参加」とコース①・②両方に参加する「研修参加」の2種で、いずれも事前の申込が必要です。裏面申込書の必要事項を記入の上、FAXまたはメールでお申し込みください。「一般参加」に参加条件はありませんが、「研修参加」は右の条件を満たす方が対象です。また、研修参加者には事前に資料をお送りします。あらかじめ資料を読んで研修に臨んでください。

<第1分科会>福祉職従事者(福祉支援語り部)

福祉職としておおむね5年以上の現場経験を有し、福祉施設・事業所等の中堅職員・管理者等として職員を指導・助言する立場にある人。研修を経て共生社会の基本理念を施設・事業所内、さらには地域で実践し、語り広めることが期待できる人で、所属の施設・事業所、社会福祉協議会、社会福祉法人経営者協議会、自治体等から推薦された人。

<第2分科会>学生・新任者

在籍する学部等を問わず、福祉に強く関心がある大学生等。または、福祉施設・事業所等に就職しておおむね数年以内の新任者。

定員：コース①一般参加 50名 / コース②研修参加 50名(第1分科会40名/第2分科会10名)

申込受付期間：平成30年11月9日(金)～11月30日(金)

※参加希望者が定員を超える場合は、厳正な書類審査の上、参加者を決定します。
参加の可否は、12月4日(火)にコース②の申込者全員に通知いたします。

会場

北海道医療大学札幌

サテライトキャンパス

JR「札幌」駅 徒歩3分

地下鉄「さっぽろ」駅 徒歩3分

札幌市中央区北4条西5丁目
アスティ45(12F)

